



第181回 深田研談話会

山体重力変形地形研究の 現状と展望



講師

小嶋 智 氏 岐阜大学工学部 教授

講演概要

北アルプスなどの高山地域には二重山稜や多重山稜とよばれる地形があることは古くから知られており、かつては周氷河地形と考えられていたが、最近では重力の影響で山が崩れていく過程を示す地形(山体重力変形地形)であるとする考えが有力である。本講演では山体重力変形地形の特徴や発達過程、地下構造などについて、どこまで明らかにされ、今後何を明らかにすべきかを概括する。

写真:北アルプス、蝶ヶ岳付近に見られる二重山稜地形

日時

2017年11月10日(金)

15:00 ~ 17:00 [14:30 開場]

会場

深田地質研究所 研修ホール

定員

80名(先着順)

参加費

無料

申込み開始: 2017年10月18日(水)

申込み締切: 2017年11月8日(水)

定員に達し次第締め切ります。



都営地下鉄三田線 千石駅A1出口より徒歩3分

参加ご希望の方は、必ず事前に深田研ホームページの申込みフォームからお申込みください。FAX・ハガキでもお申込み可能です。その際、氏名・所属・連絡先(住所・電話番号)をご記入ください。

「深田研談話会」は技術士CPD(継続教育)履修実績として申請することができます。

公益財団法人 深田地質研究所
〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-13-12
TEL 03-3944-8010 FAX 03-3944-5404
<http://www.fgi.or.jp/>